



厚木ロータリークラブ週報

JAPAN 第2780地区

Atsugi Rotary Club Weekly

会 副 幹 副 会	会 幹 報・IT	長 事 事 事 事	畑 建 山 遠 高	中 部 本 藤 橋	雄 卓 晃 純 宏	太 也 久 司 宏
-----------------------	----------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------	-----------------------

持続可能なインパクトを生み出そう

2026～2027 国際ロータリー会長 オンラインH.ババロア

例会場 厚木商工会議所 5F 大会議室

例会日 毎週火曜日 12:30～

事務所 厚木市栄町1丁目16番15号 厚木商工会議所内

<http://www.atsugi-rotary.jp> メールアドレス info@atsugi-rotary.jp TEL.046-222-5811 FAX.046-222-5821

第3168回例会(7月14日)☆司会 黄金井陽介 副SAA

点鐘 …畑中雄太会長

斉唱 …奉仕の理想

ゲスト紹介



米山奨学生 陳 冠傑さん

会長報告

◎ガバナー事務所 より

- ・ロータリー財団卓話者派遣依頼のご案内
- ・公共イメージ推進事業「ストーリーテリングキャンペーン」開催のご案内
- ・世界ポリオデーイベント開催ならびにストーリーテリングキャンペーンご参加のお願い(EPNC)

- ・『クラブ・地区支援リソース集』のご案内
- ・2026-27米山月間卓話 依頼について
- ・7月ロータリーレート 1ドル=162円
- ・財団室NEWS 2026年7月号

◎ロータリー米山記念奨学会 より

- ・2026-2027年度 上期普通寄付金のお願い
- ・ハイライトよねやま Vol.316

委員会報告

◎雑誌広報年史委員会 前島憲司君

◎親睦委員会 原田忠洋君

スマイル

畑中雄太会長・山本晃久幹事

皆さんこんにちは。まだ梅雨はあけていないようで
今日の例会(2026年7月21日)

「クラブフォーラム」

担当: クラブ研修リーダー 前田賢一君

すが、まさに夏本場の季節となりました。これから数か月はこの暑さが続きそうですが、お互い体調管理に気を付けて過ごしていきましょう。今日は奨学生のタン・グアンジェーさんがいらっしゃってます。タンさん、ありがとうございます。今日はクラブ協議会です。各委員会の委員長の方、今年度の活動方針の発表よろしくお願ひいたします。

鈴木茂男君

入会記念ありがとうございます。

建部卓也君

配偶者の誕生祝をありがとうございます。年度始めの特権? 何が届くか楽しみです!

前田豊一君

事業所開設のお祝いありがとうございます。新体制となり本日が初めての例会出席となります。本年度も宜しくお願ひ致します。

田川祐介君

スマイルの件数が少ないのでスマイルします。今日もスリーピースネクタイでがんばります。来週から皆様のスマイルを読み上げる事を楽しみにしています。

今日のお花



フロックス〈オイランソウ〉(畑中雄太会長)
はす(山本晃久幹事)

次回の例会(2026年7月28日)

「未定」

担当: 櫻木達矢君



【クラブ管理運営委員会】 総括委員長 小林 透君

年度事業計画書 P21参考

今年もよろしくお願いします。



【会場監督】 SAA 栗原良幸君

65年の歴史を刻んだ厚木クラブの例会らしく、例会場の設営と品格を重んじた例会の進行を心掛けます。具体的な内容といたしましては、事業計画書に記載いたしましたが、1.スムーズな例会の進行 2.ゲストビジターの歓迎 3.食事と歓談 4.例会行事や卓話 5.席替え 6.花のある例会 と各項目の内容を実践し運営してまいります。会員の皆様には貴重な例会の進行にご協力を宜しくお願いいたします。



【クラブ財政委員会】 委員長 黄金井康巳君

クラブ財政の黄金井です。副委員長は櫻木さんです。

クラブ財政ですが、正確な会計管理の下で、円滑なクラブ運営が行えるように努めて参ります。

尚、会員数の減少に伴い、財務状況が大変に厳しくなっています。クラブの活性化の観点も含め、会員増強にも会員皆様のご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。



【スマイル・出席・プログラム委員会】 委員長 小林 透君

P22参照

五大祝景品は会員企業の方々にご協力を得ています。今年もよろしくお願いします。



【親睦活動委員会】 委員長 原田忠洋君

今年度親睦活動委員会としまして、平素からの声掛けを積極的に行うなど、会員相互の理解と安心感を高め、より密な関係性を構築出来るよう取り組んで参ります。

同様にご家族や職場からの理解を深めて頂けるような事業を企画したいと思いますので、皆様の積極的なご参加を宜しくお願い致します。

【行事予定】

2026年	8月18日(火)	納涼親睦例会
	10月13日(火)	職業奉仕・親睦活動合同例会
	12月15日(火)	忘年親睦例会
2027年	4月6日(火)	春の親睦例会



【公共イメージ委員会】 総括委員長 高橋 宏君(代読 前島憲司君)

当委員会は次の2部門の委員会を担当します

①クラブ会報・IT 委員会

委員長 高橋 宏 副委員長 松本英二

②雑誌・広報・年史委員会

委員長 前島憲司 副委員長 秋岡 聡行です

当委員会は厚木RCの活動や理念を地域社会へ発信し、ブランドイメージ向上と会員増強を目指します

具体的には、事業計画書 25ページをご覧ください



【クラブ会報・IT委員会】 委員長 高橋 宏君(代読 松本英二君)

当委員会は公共イメージの向上並びに認知度の向上に努めます

具体的には、事業計画書 26ページをご覧ください



【雑誌・広報・年史委員会】 委員長 前島憲司君

ロータリーの友の購読は毎月1回委員会報告でやらせていただきます。その他広報活動、年史記録活動ご協力をお願いします。



【会員増強委員会】 総括委員長 前田賢一君

- 事業計画書は、P27になります。
- ことわざに、「百川海に朝す(ひゃくせんうみにちょうす)」とあります。意味は「あらゆる川が海に向かって流れるように、“価値”のあるところには自然と人が集まってくる」ということです。
- 5年後の2031年には、創立70周年を迎えます。
どの様な“姿”で迎えるかは、「厚木ロータリークラブ クラブビジョン」への取り組みが大切になり、「世界や地域社会、そして会員に対し、どの様な“価値”を生み出すことができるか」を考えてゆければと思います。
宜しくお願い致します。

【クラブ研修委員会】 委員長 前田賢一君

事業計画書は、P28になります。クラブビジョンの浸透に努力してまいります。5年後の創立70周年に向けてクラブ研修委員会としての役割を果たして参りたいと思います。



【会員選考・職業分類委員会】 委員長 西蔭洋一君

事業計画書P29をご覧ください。

【会員選考】

会員選考については以下の項目で審査します。

- ・人格、社会的評判、地域社会との融合性かどうか。
- ・奉仕の精神があるかどうか。
- ・毎週の例会に出席できるかどうか。

【職業分類】

職業分類表の未充填の減少につとめ会員増強に協力したい。



【会員増強委員会】 委員長 市川信也君

厚木ロータリークラブはこの地域の中でもっとも伝統のあるクラブです。この歴史と伝統のあるクラブを末永く存続させるために欠かせない事が会員増強です。

本年度は畑中会長が純増3名を目標としております。

その目標に向かい全会員一丸となり、厚木ロータリークラブらしい会員を増やしていきたいと考えております。

皆様ご協力の程、宜しくお願いいたします。



【奉仕プロジェクト委員会】 総括委員長 西迫 哲君

役柄：4つの奉仕部門(職業・社会・新世代・国際)を統括する司令塔。

目標：部門の枠を超えて横断的に連携し、地域に密着した持続可能なプロジェクトを作ること。

ポイント：活動の成果を**「見える化(可視化)」して発信**し、クラブの価値を高めます。

【職業奉仕委員会】 委員長 西迫 哲君

役柄：会員の「仕事(プロのスキル)」を活かした貢献を進める委員会。

目標：これまでの学びをベースに、さらに一歩進んだ**「実践」へつなげる**こと。

ポイント：お互いの職場見学や、専門性を活かした**「講師派遣・相談支援」**などで地域に直接貢献します。



【社会奉仕委員会】 委員長 鈴木茂男君

事業計画書 p 31にありますように社会奉仕は超私の奉仕実践する大事な活動です。

趣旨を要約しますと * 例会に出席して理解、親睦、友情深めて四つの戦略計画実行、など：参考に社会に尽くす奉仕活動です。特に鮎祭り前後、2回の清掃活動

1年間各会員、皆様のご参加とご協力よろしくお願いいたします。



【新世代奉仕委員会】 委員長 和田勝美君

新世代奉仕委員会は、「次代を担う新世代の育成はロータリーの責務である」と認識し、新世代の活力を高める活動をしてまいります。具体的にはティーボール大会への協賛を継続し、さらなる活動の発展と広がりをめざします。

皆様のご協力をお願いいたします。



【国際奉仕委員会】 委員長 柳田純昭君

国際奉仕は、国際理解、親善、平和を推進するために会員が行う活動です。クラブのあらゆる活動やプロジェクトに協力することを通じて、他国の人々とその文化や習慣、功績、願い、問題に対する認識を養うことです。

ポリオプラスへの貢献から、青少年交換留学生の異文化適応の支援や米山奨学生の支援など様々な活動がこれに当てはまります。

当クラブ全体として国際奉仕活動やプロジェクトはなかなか出来ていませんが、会員一人一人が出来る身近な活動を通して国際奉仕を実践していく事が大切だと考えます。



【ロータリー財団委員会】 総括委員長 会田義明君

ロータリー財団委員会は「ロータリー財団」と「米山奨学」の二つの部門で構成されています。これらの寄付は現在でも世界のどこかで誰かの為に役立っています。

ロータリー財団は世界の人々の健康状態の改善、教育への支援、そして貧困を救済することを通じて、世界経済、親善、平和を達成するよう活動をしています。また、米山記念奨学事業は日本で学ぶ留学生に奨学金を支給し、ロータリー活動の良き理解者として将来日本と世界を結ぶ懸け橋となるような人材を育成することを使命としています。

これらの行為はロータリアンである以上永続的に続けていく必要があります。その為には会員のみならずみなさまからの寄付が必要とされます。どうか各々の趣旨を理解いただき、みなさまからの積極的なご寄付をお願い致します。



【ロータリー財団委員会】 委員長 遠藤純司君

ロータリー財団では、皆様の寄付金を、支援を必要としている世界中のさまざまな人々の生活、または身近な地域の方々を支える奉仕のプロジェクトに活用しております。

今年度も幾多の事業が遂行されることを願い、皆様のご理解とご協力をお願い致します。

年次寄付	200米ドル/1名
ポリオ寄付	40米ドル/1名
恒久基金	100,000米ドル/地区



【米山奨学委員会】 委員長 滝澤 勇君

ロータリー米山記念奨学事業は、日本での勉学と共に、日本のロータリアンとの交流を通して国際親善と世界平和の大切さを学び、将来母国と日本を結ぶ「架け橋」となり、ロータリー運動の良き理解者となる人材を育成することが米山記念奨学事業の使命です。また、規模と実績共に民間最大級の国際奨学事業となっています。

この事業は、ロータリアンの寄付により支えられており、クラブとしての寄付目標額は会員一人当たり最低2万円です。会員の皆様には、米山奨学事業の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願い致します。

出席報告 <会員 32 名、出席対象 28 名>

6月30日例会	確定出席率 93.55%	7月14日例会	出席 26 名 欠席 2 名 出席率 92.86%
		<欠席> 秋岡聡行君・櫻木達矢君	